

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
体制 環境 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	0	・利用人数によっては狭いことが多い。 ・おもに、相談室が狭いため、おやつは相談室で食べず、活動スペースで食べている。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	・人員に余裕があればあと1～2人いれば個別での関わりがもてる。 ・HUGシステムを活用しチェックしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	4	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・顧問心理士による社内研修が2、3ヶ月に1回程度開催されている。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	1	・利用者が多いため、適切に聞き取れていない。 ・現在は紙でアセスメントを行い、保護者に確認をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・月半ばに来月の予定をスタッフ全員で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・飽きがこないよう、同じ物語でも演じ方や導入を工夫している。 ・現在は知識が豊富な保育士が常勤しているため、様々な活動を取り入れることが出来ている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	4	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	・一人一人の様子をその都度把握し、無理のないように計画を立てている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	4	0	・支援後の当日に行う事は難しいが、翌日に共有出来ている。 ・当日は時間が無いので、翌日に行うことが多い。 ・次の日ではあるが、スタッフ同士で確認をしたり、担当者会議等を開き、共通理解をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	0	
支 援 適 切	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
提 供	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	3	1	0	
	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	・基本的に児童発達支援管理責任者が参加。
関 係 機 関 や 保 護 者	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	1	・該当者なし・医療ケアが必要は利用者はなし。・該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	・通常の保育所や幼稚園とはなかなか共有できていない。 ・常に連絡をとりあっている。 ・児童発達支援→放課後デイ移行時に就学前に利用していたサービス事業所もふくめた会議を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	2	2	・現在まで該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者や支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	1	・もっと機会があれば講習を受けたいと感じている。
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	2	・児童部会役員として参加
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2	0	・送迎時に伝えられる時と、そうでない時がある。 ・保護者との話す場・機会が限られ充分とは言えない
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して「アレルト・トレーニング」等の支援を行っているか	1	1	2	・現状としてはほとんど行われていない スタッフひとりひとりのスキルアップが必須
説 明 責 任 者 等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	0	2	・契約時に立ち会っていない為。入会時に書類等提示して行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2	0	・まだ未熟な点があるため、研修などで力をつけられるよう努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3	・計画はされたが実行へ至っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・共通理解している。・苦情担当者の設定、受付BOXの設置をしている、また苦情・事故等の際の対応マニュアルを作成している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2	1	・定期的な会報は無い。連絡帳やシステムウェブページを使いながら情報の交換、共有を行っている。
説 明 責 任 者 等	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	0	・その日の様子を送迎時の口頭だけでなく、ウェブページを利用し、文章と写真でお伝えしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	3	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者が周知しているか	2	2	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・年2回の実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか	2	1	1	・入社後、虐待研修が開催されていない。前職で研修を受けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	・身体拘束における説明、報告書の整備はしているが、デイサービス計画には反映されていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	・持っている方には資料の提供をお願いしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	